

中国バドミントン選手の年齢構成の特徴

古川暁也¹⁾ 鄭 泰應²⁾

The feature of the age structure of Chinese badminton players

Akiya Furukawa¹⁾ and Tae-eung Jung²⁾

Abstract

The purpose of this study was to investigate the age structure and the feature of Chinese badminton players. The following features were observed in the age structure of the players.

- 1) As the player's age going up, there was a tendency of decrease on the percentage of the number of the players.
- 2) The pyramid shape could be seen in the graph of the age structure by 2-year Age Group.
- 3) There were about more than 70% of the players were under 18 years old, and about more than 20% were between 19 to 24 years old, and about 5% were after 25 years old.

The age structure of the players could be considered to reflect the status of the player pyramid of Chinese badminton players, from the age factor. The information of the player age structure showing in this study may help on discussing the player pyramid of Chinese badminton players, as objective data.

Key words: badminton, age structure, player pyramid

バドミントン, 年齢構成, 選手人材ピラミッド

I. はじめに

トップレベルの選手の世代交代は、持続可能な国際競技力を保障するために避けては通れない道である。優秀な次世代人材の確保と育成はこれからの選手人材戦略にとって重要な課題である。競技団体としては、優秀な選手を外から集めることができなければ内部から育てるしかないため、ジュニア期からトップレベルに至るまでの選手の一貫育成を考える必要がある。

中華人民共和国（以降、中国と略す）は長い間、バドミントンの国際競技力を世界トップレベルで維持してきている。中国がオリンピック大会のバドミントン競技において、2000年のシドニー大会では金メダル4個（全体の80%）、メダル総数8個（全体の53%）を、2004年のアテネ大会では金メダル3個（全体の60%）、メダル総数5個（全体の33%）を、2008年の北京大会では金メダル3個（全体の60%）、メダル総数8個（全体の53%）を獲得した。その持続可能な国際競技力を保障するのは、拳国体制による選手の一貫育成である

と考えられる。中国の選手一貫育成戦略においては、選手人材の「梯隊建設」という言葉がある。選手人材の「梯隊」とは、選手の世代交代が順調に行われるように、事前に、選手の年齢または競技力の階層別に後継人材を梯子のように上から下までそれぞれの年齢階層を想定して確保・育成することによって形成された選手の人員構成のことである。ここからは便宜上、その「梯隊」を「選手人材ピラミッド」と呼ぶことにする。「梯隊建設」というのは、すなわち選手人材ピラミッドの構築を行う意味であり、その目的は後継人材の不足を避けるためである。中国の羅超毅は「一定数量の選手やチームの確保が中国の国際競技力向上の基本的な条件であり、特に良好な選手人材ピラミッドの構築が中国の競技レベルの快速的持続的な向上の基本的な保障であることは、歴史の経験によって証明された。」（羅超毅, 2005）と指摘している。つまり、中国が世界でトップレベルな国際競技力を支えている諸要素の一つは、その選手人材ピラミッドであると考えられる。

1) 日本体育大学女子短期大学部
Women's Junior College of Nippon Sport Science University

2) 日本体育大学
Nippon Sport Science University

しかしながら、中国の選手人材ピラミッドの実態はどうなっているのか、その状況が明らかにされていない。そこで本研究では、その選手人材ピラミッドの実態を探るために、客観的なデータに基づいて中国におけるバドミントン強化選手の年齢構成及びその特徴について検討することを目的とした。

II. 方法

中国では、国の体育・スポーツ行政機関である国家体育総局の主催する全国競技大会に参加する選手を対象とした選手登録制度が2003年から開始された。その選手登録の実施細則の定めによると、国家体育総局の主催する全国総合競技会及び中国バドミントン協会の主催する全国バドミントン競技大会に参加するすべての選手が各所属の競技団体により中国バドミントン協会に競技参加登録をしなければならない。年毎に各競技団体から選手の事前登録がなければ国の主催する全国大会に参加する資格が得られないため、すべての強化選手は登録する必要がある。そのために、年度別選手登録名簿の内容はその年度における中国強化選手の状況を反映することが可能であると考えられる。したがって、本研究は中国国家体育総局が公表した2004年から2006年まで（それ以降、公表されないようになった）の中国バドミントン選手の登録名簿の記載に基づいて、選手の所属別・男女別・年齢別の人数を集計した。その集計結果に基づいて、登録選手の年齢構成及びその特徴について分析を行った。年度別選手登録名簿にはまた選手の年齢の記載がないため、記載された生年月日から満年齢を計算した。

III. 結果と考察

1. 登録選手全体の人数状況

表1, 表2, 表3は、2004年から2006年までに中国で公表されていた登録選手の所属別・男女別・年齢別の人数である。

表1, 表2, 表3に示すように、男女選手を合計した人数は2004年が937人, 2005年が1,003人, 2006年が1,035人であった。男女別にみると、男子選手は2004年が516人, 2005年が533人, 2006年が560人であった。女子選手は、2004年が421人, 2005年が470人, 2006年が475人であった。

表3に示すように、2006年の男子選手の人気は2004年より44人, 2005年より27人増加した。2006年の女

子選手の人気は2004年より54人, 2005年より5人増加した。2006年の男女選手の合計人数は2004年より98人, 2005年より32人増加した。また3年間の推移をみると、男子選手と女子選手及び男女選手の合計人数がやや増加傾向にあった。これは、2008年の北京オリンピック大会に向けての選手育成活動が拡大された影響ではないかと考えられる。

2. 登録選手の年齢構成の特徴

登録選手の年齢構成を分析したところ、次のような特徴がみられた。

第1に、選手の年齢が上がるにつれて、その人数の割合が徐々に減っていく傾向にあった。図1は男子選手の年齢構成について、2004年から2006年までの推移を示したものである。2006年をみると、13歳の全体に占める割合が最も高く13.6%, 次いで12歳(12.1%), 14歳(10.9%), 15歳(10.5%), などの順となっている。図2は女子選手の年齢構成について2004年から2006年までの推移を示したものである。2006年, 13歳が最も高く15.4%, 次いで16歳(12.6%), 14歳(11.8%), などの順となっている。図3は男女全体の年齢構成について2004年から2006年までの推移を示したものである。2006年をみると、13歳が最も高く14.4%, 次いで12歳と14歳(ともに11.3%), 16歳(10.4%), などの順となっている。つまり、選手の年齢が上がるにつれて、その人数の割合が徐々に減少傾向にあった。その要因は多様に考えられるが、最も大きなものは中国の選手人材ピラミッド戦略によるものであると考えられる。その戦略の基本要件の一つは選抜である。中国の選手一貫育成においては、選抜が常に行われる。一般的に言えば、特に18歳以下の若年層において、ある下の世代の選手がたくさん育てられると、上の年齢層(世代)に上がるときに、その下の世代の中から選出された一部の優秀な選手だけが次の選手育成ステージに進むため、その選手育成段階における選手同士の競争を促進すると同時に、選抜により次の育成段階でより質の高い競争と選抜を行える。それによって、選手の年齢が上がるにつれてその競技力のレベルアップも保障できるといった段階的選抜方式の強化策が取られる。もし上の世代よりもその下の世代選手の人数が少ない場合、下の世代が上の世代に上がるときに人数が少なくなるため、選抜方式の強化策が取りにくく、後継者不足という人材確保の問題が発生する可能性が高くなるわけである。選抜方式の強化策の実施によって選手の年齢層ごとに一部の選手が

表1 2004年所属別・年齢別選手の人数

(単位:人)

所属別	性別	年齢(歳)																								計
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	
海南	男	3	5																							8
	女	2	3																							5
	男女計	5	8																							13
湖南	男	12	7	11		2	1	1	2		2	1					1		1					1	42	
	女	6	1	6	2	2	1	2		2	1	1	1				1								26	
	男女計	18	8	17	2	4	2	3	2	2	2	2	1	1			2		1				1		68	
湖北	男	3	13	5	5	3	3		3	1	1	1	1	2				1							43	
	女	7	5	6	4	2	3	1	1	1	1	2	2		1										36	
	男女計	10	18	11	9	5	6	1	4	2	2	3	4		3			1							79	
江西	男	1	3	5	3	3	2	5	2	1									1						26	
	女	3	3	3	7	2	1	1																	20	
	男女計	4	6	8	10	5	3	6	2	1										1					46	
江蘇	男	13	1	7	2	4	3	2	5	3	2		2			1	1	1	2						49	
	女	9	1	3	5	1	3	2	1	3	1		1	1		1	1	1	1	1	1				35	
	男女計	22	2	10	7	5	6	4	6	6	3		2	1	1	1	2	2	3	1					84	
山東	男		4	1	1	11	5		1	4	3	2													32	
	女		5	2	4	5	1		1																18	
	男女計		9	3	5	16	6		2	4	3	2													50	
四川	男	1		1	4		3	1	4	2		2	1	1	1			1					2		24	
	女	1	1	3	2		3		2		2													2	14	
	男女計	2	1	4	6		6	1	6	2	2	2	1	1	1			1					2		38	
重慶	男	2	2	1		5	3	1	2	1	4	1	2												24	
	女	3	2	1		2	2	2	1		3		1	1		1									19	
	男女計	5	4	2		7	5	3	3	1	7	1	3		1	1									43	
上海	男	3	5	5	4	2	2	3	5	1	1	3			1		2						1		38	
	女	5	5	2	3	5	3	3	3	2	1	3			1	1	1								38	
	男女計	8	10	7	7	7	5	6	8	3	2	6			2	1	3					1			76	
南京部隊	男		1	3	1	1	1	1	1	3	4	1		1			1								19	
	女	2	2	1		1	2	5	2	2	1	4													22	
	男女計	2	3	4	1	2	3	6	3	5	5	5		1			1								41	
育成センター	男		1			3	3	1		1															9	
	女					4		2																	6	
	男女計		1			7	3	3		1															15	
福建	男		2	3	2	2	1	3		2	1	1				1							1		19	
	女	2		1		6		2			1							1							13	
	男女計	2	2	4	2	8	1	5		2	2	1				1		1				1			32	
北京	男	6	4	3	6	6	2	2	3	1	2		1					1						1	37	
	女	6	1	7	1	2	2	3	2																24	
	男女計	12	5	10	7	8	4	5	4	1	2		1											1	61	
カモイ	男		1	2	3	2		2	1	2	1	1			1				1						17	
	女	1	1	7		2	2	2	2	2	1														20	
	男女計	1	2	9	3	4	2	4	3	4	2	1			1				1						37	
広州	男		3	4	3	1	1	1																	13	
	女	2		4	2	4	1	1				1													15	
	男女計	2	3	8	5	5	2	2			1														28	
広西	男	1		4	1	1	4	3	1	1			1	4		1				1					23	
	女			11			5	2	3	1	1				1		1								25	
	男女計	1		15	1	1	9	5	4	2	1		1	4	1	1	1			1					48	
広東	男	2	8	3	1	3	3	2	2	3	1	1	1	1	2	1	1	2	1						38	
	女	3	5	1	5	2	1	3	1	2	3	1	4	1	2		1								35	
	男女計	5	13	4	6	5	4	5	3	5	4	2	5	2	4	1	2	2	1						73	
浙江	男		2	3	4		4	2	2	1	1	1			1		1							1	23	
	女	1	5	3	1	1	3		1	1			1	1											18	
	男女計	1	7	6	5	1	7	2	3	2	1	1		1	2		1								41	
貴州	男							1																	0	
	女																								1	
	男女計							1																	1	
遼寧	男	5	3	5	4	2	4	3		2	1	3													32	
	女	4	5	6	2	2	4	2		1		2				1				2					31	
	男女計	9	8	11	6	4	8	5		3	1	5			1				2						63	
合計	男	52	65	66	44	51	45	33	33	29	24	18	10	7	8	4	7	5	7	1	4	0	1	0	2	516
	女	57	45	67	38	43	37	34	20	17	15	14	8	4	8	2	6	2	3	1	0	0	0	0	0	421
	男女計	109	110	133	82	94	82	67	53	46	39	32	18	11	16	6	13	7	10	2	4	0	1	0	2	937

表3 2006年所属別・年齢別選手の人数

(単位:人)

所属別	性別	年齢(歳)																				計				
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		32	33	34	35
海南	男	1		1																						2
	女		2		1																					3
	男女計	1	2	1	1																					5
湖南	男	17	9	13	6	8		2	1	1	1		2	1							1				1	63
	女	17	12	7	1	5	2	2	1	2		2			1	1			1							54
	男女計	34	21	20	7	13	2	4	2	3	1	2	2	1	1	1			1		1				1	117
湖北	男	4	2	1	6	2	3	2	3		1										1					25
	女	4	8	5	2	3	4	2	3	1	1		1	1							1					36
	男女計	8	10	6	8	5	7	4	6	1	2		1	1							2					61
江西	男	1	3	1	4	3	1	2	3		1			2												21
	女		1	3	2	1	4	1																		12
	男女計	1	4	4	6	4	5	3	3		1			2												33
江蘇	男	6	2	4	2	3	1	3	3	2	4	3	1		1					1						36
	女	7		3		3	4	1	3	1	1	2	1								1					26
	男女計	13	2	7	2	6	5	4	6	3	5	5	2		1					1						62
山東	男	3	8	6	7							1														25
	女	1	4	5	2	3		3																		18
	男女計	4	12	11	9	3		3				1														43
四川	男	4	3		1	4	4		2		2			3	1					1						25
	女	2		1	1	4	2	1	3		2		1													17
	男女計	6	3	1	2	8	6	1	5		4		1	3	1					1						42
重慶	男		3	2	1	1		3	2	1	3		3	1	1											21
	女		4		2	1		2	2	2	1		3		1					1		1				20
	男女計		7	2	3	2		5	4	3	4		6	1	2					1		1				41
上海	男	6	10	7	5	4	7	2	2	2	4	1	1	3						1		2			1	58
	女	4	10	8	6		4	4	2	1		2		1												42
	男女計	10	20	15	11	4	11	6	4	3	4	3	1	4						1		2			1	100
青島ダブル星	男	1	4	2	2		1	5	2	1		2	2	1												23
	女	3	4	1	1	2	3	1		1	1															17
	男女計	4	8	3	3	2	4	6	2	2	1	2	2	1												40
南京部隊	男	2			1	2	1	1	1	1		3	4								1					17
	女		2	2	2	1		1	2	5	1	1	3													20
	男女計	2	2	2	3	3	1	2	3	6		4	5	3							1					37
育成センター	男	1		1	1			2	3	1		3		1								1				14
	女	1	1	2	1			3		2		1			1											12
	男女計	2	1	3	2			5	3	3		4		1	1							1	1			26
福建	男	2	2	2	2	3	3	2		4	1	3	2							1	1					29
	女	1	2	2	2	2		6	2	3	2	2	1	1								1			1	27
	男女計	3	4	4	4	5	3	8	2	7	3	5	3	1						1	1			1		56
北京	男	3	7	6	2	2	4	2	1	1	2		1													31
	女	3	1	3		4			2		1															14
	男女計	6	8	9	2	6	4	2	3	1	3		1													45
カモイ	男	4	1	6	1	2	3	2	1	1		1		1												23
	女	2	3	5	1	7		2		1																21
	男女計	6	4	11	2	9	3	4	1	2		1		1												44
広州	男	1	6		7	3	3	1	1			1	1	1	1											26
	女		5	3	1	4	2	2					1		2											20
	男女計	1	11	3	8	7	5	3	1			1	2	1	3											46
広西	男	1	1	5		3	1	1	4	3	1	1			1	3					1					25
	女		4			11				5	2	3	1	1												28
	男女計	1	5	5		14	1	1	9	5	4	2	1		1	3	1									53
広東	男	4	9	1	5	1	1	2	2	1	1	3	1		1	1	2	1	1							37
	女	2	4		6	1	3	3	1	2	1	3	3		2	1	2									34
	男女計	6	13	1	11	2	4	5	3	3	2	6	4		3	2	4	1	1							71
浙江	男	5	2		3	2	3	1	3	3	1		1								1					25
	女			1	5	2	2	1	3		1	1				1										17
	男女計	5	2	1	8	4	5	2	6	3	2	1	1			1	1									42
遼寧	男	2	4	3	3	5	4	2	4	3		1	1	2												34
	女	2	6	5	4	6	2	2	4	2		1		2										1		37
	男女計	4	10	8	7	11	6	4	8	5		2	1	4										1		71
合計	男	68	76	61	59	48	40	35	38	25	22	23	20	16	6	4	7	2	5	1	1	0	2	0	1	560
	女	49	73	56	40	60	32	37	33	25	14	16	13	8	7	3	5	0	2	1	1	0	0	0	0	475
	男女計	117	149	117	99	108	72	72	71	50	36	39	33	24	13	7	12	2	7	2	2	0	2	0	1	1,035

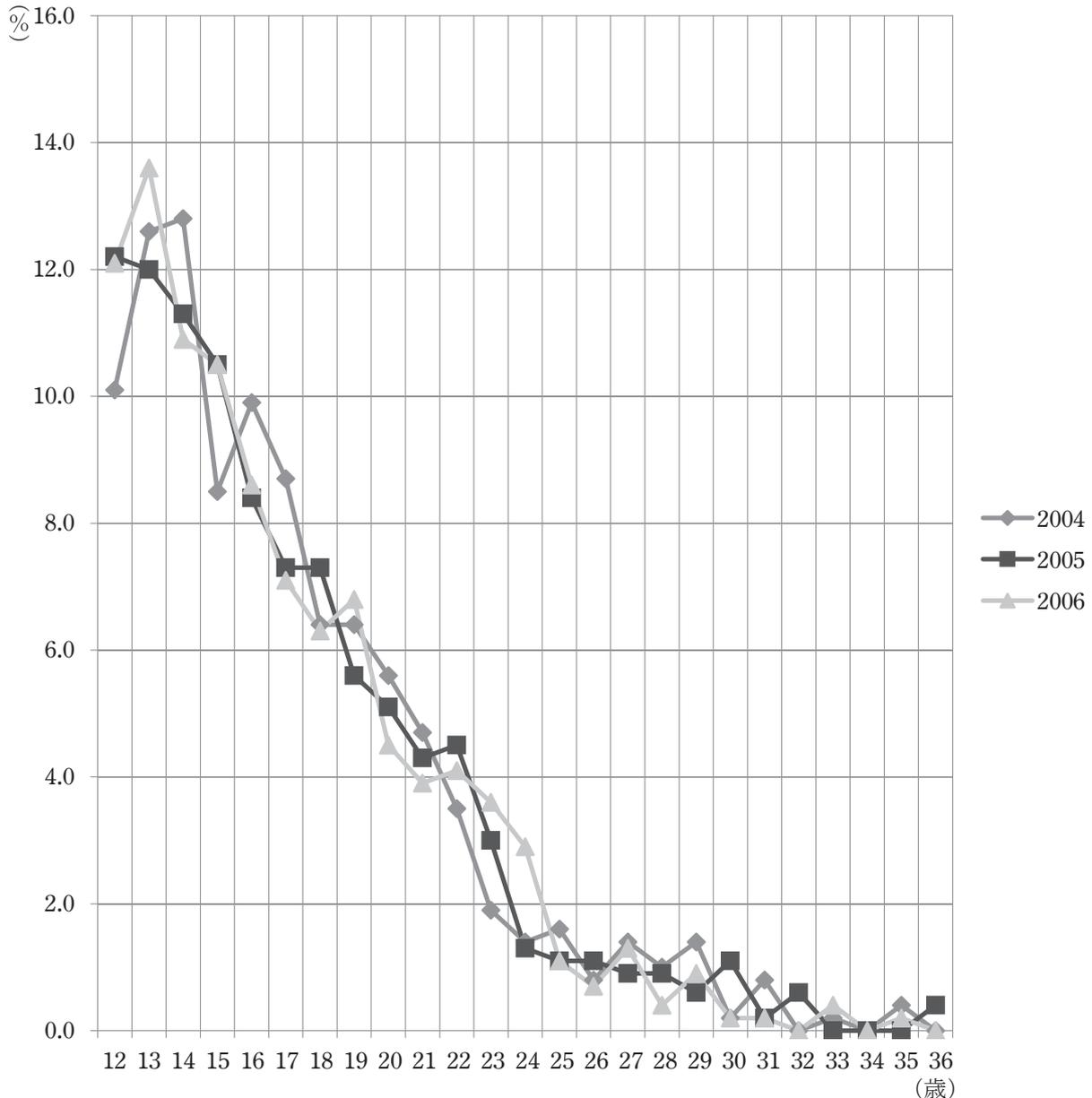


図1 男子選手の年齢構成の推移

引退したため、上述したような選手年齢構成の傾向が見られると考えられる。

選抜人数を決定するにはさまざまな要因が考えられるが、最も大きなものは中国の選手一貫育成システムにある。一般的に言えば、中国の選手一貫育成システムを階層的にみる場合、初級、中級、上級の3つの段階に分けられる。初級の段階では、普通の小学校・中学校・高等学校での代表チームと、普通の业余体育运动学校（余暇時間を利用して選手を育成する機構）やスポーツ伝統種目を持つ学校、また普通の学校にあるスポーツクラスなどの機構で初級レベルの選手が育てられる。中級の段階では、省（直轄市・自治区）レベ

ルの体育运动学校や競技体育学校、及び各地方にある拠点业余体育运动学校や体育（専門）中学校・高等学校、単種目の业余体育运动学校などの機構で中級レベルの選手が育てられる。そして上級の段階では、ナショナルチームと、各省（直轄市・自治区）の代表チームを中心とする機構で中国を代表する選手の候補者を強化する。選手育成機構のレベルが上がるほど、そのトレーニングに関わる諸条件がよくなると同時に、その機構の数及び利用できる選手の人数も限られてくるので、選抜の人数が必要最小限に絞られた要因になっていると考えられる。

第2に、年齢2歳階層別年齢構成ピラミッド図では

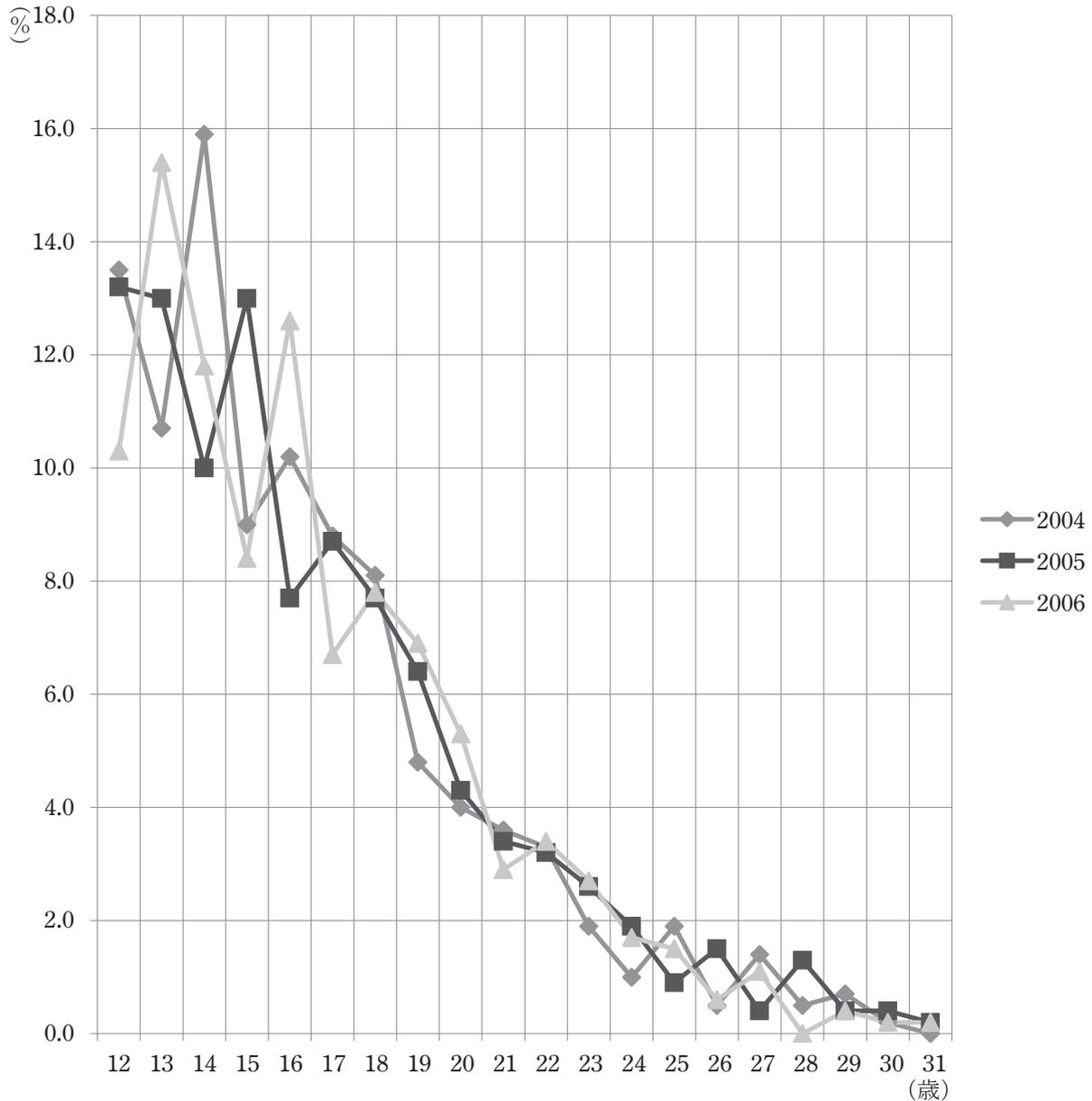


図2 女子選手の年齢構成の推移

正ピラミッドの近い形状がみられる。年齢構成を視覚的にイメージできるのが年齢構成ピラミッドである。図4は中国登録選手全体について、2歳毎に分けた年齢構成ピラミッドの2004年と2005年及び2006年を示している。2006年をみると、男子は12-13歳の割合が最も高く25.7%、次いで、14-15歳が21.4%、16-17歳が15.7%、18-19歳が13.1%、20-21歳が8.4%、22-23歳が7.7%、24-25歳が4.0%、26-27歳が2.0%、28-29歳が1.3%、30-31歳と32-33歳がともに0.4%、34歳以上が最も低く0.2%であった。これに対して女子では、12-13歳の割合が最も高く25.7%、次いで、14-15歳が20.2%、16-17歳が19.3%、18-

19歳が14.7%、20-21歳が8.2%、22-23歳が6.1%、24-25歳が3.2%、26-27歳が1.7%、28-29歳と30-31歳がともに0.4%であった。これらは正ピラミッドの近い形状を呈している。

しかし、図1・2・3をみた場合は、人数割合の曲線が上がりたり、下がったり、ぎざぎざとなっているところが多く見られる。その違いの原因については、要因として考えられるのは、選手の年齢階層は1歳年齢ごとに構成されているのではなく、複数の年齢層で構成されている可能性が高いと考えられる。例えば、オリンピック大会終了後には中国代表チームの選手の世代交代をする慣例がある。そのときに、4年後のオリン

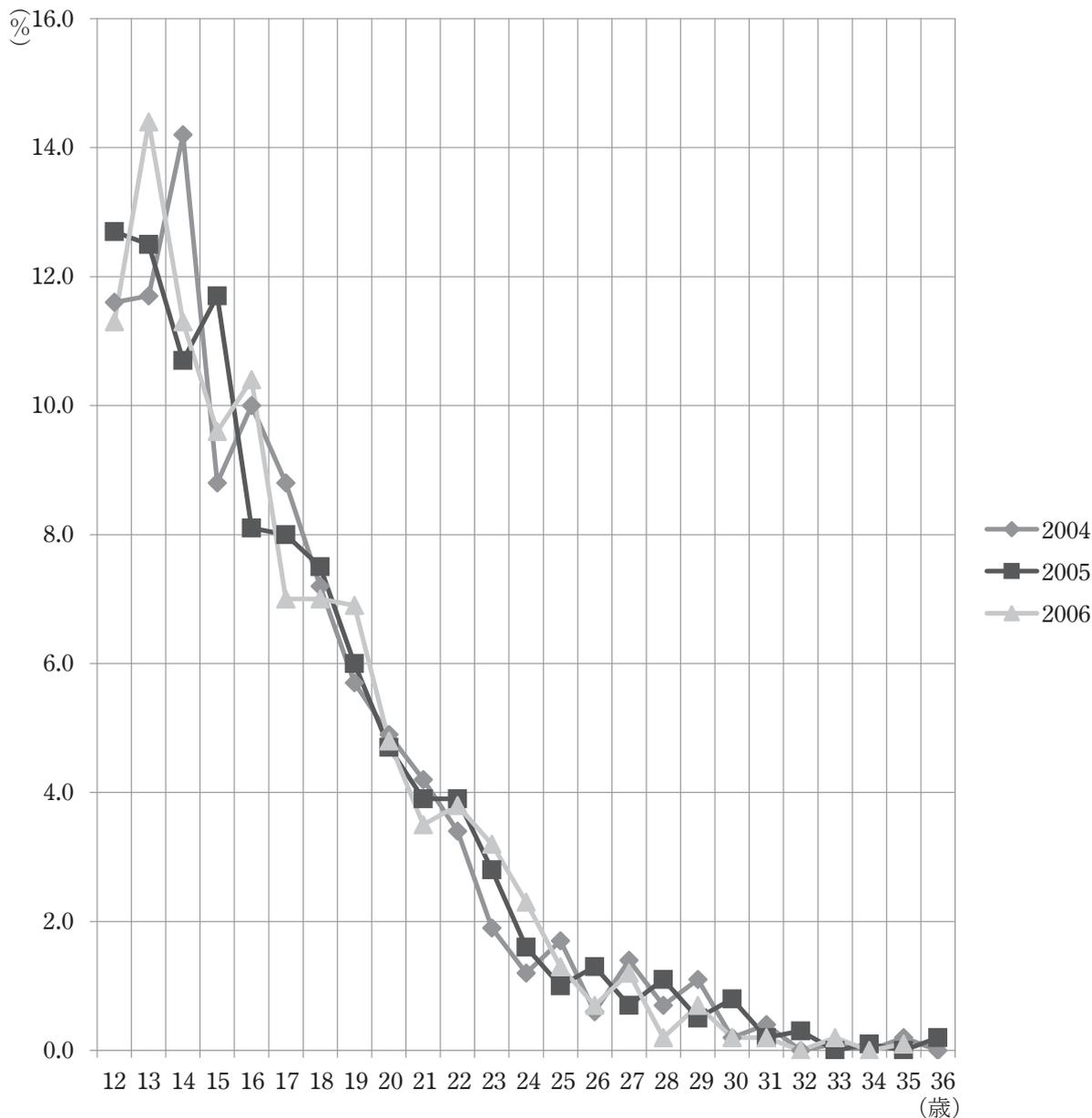


図3 男女全体の年齢構成の推移

ピック大会を見据えて、次期代表選手の候補者を次の年齢階層（世代）の選手の中から選抜するため、その次の年齢階層については前代表選手より4歳ぐらい若く設定すべきという考え方が存在するように、選手世代の上下年齢が必ずつながるものではなく、断続的なところもあると考えられる。

第3に、選手全体の約7割強が18歳以下、約2割強が19-24歳、約5%前後が25歳以上といった特徴がみられる。表4に示すように、18歳以下を若年選手年齢階層、19-24歳を若手選手年齢階層、25歳以上を年長選手年齢階層という3つの年齢階層に分けてみると、男女ともに18歳以下の選手の割合が70.9% -

72.3%、19-24歳選手の割合が21.2% - 24.4%、25歳以上選手の割合が4.6% - 6.5%であった。19歳以上の選手が国際競技力の現役世代であると考えれば、育成を中心とした18歳以下ジュニア世代の選手が全体の約7割強を占めている。その人数の割合からみれば、中国の選手一貫育成の大部分は18歳以下ジュニア選手を対象としたものであると言える。

3. 選手の年齢構成と選手人材ピラミッド

中国の選手人材ピラミッド戦略の基本的な考え方は、選手の世代交代の順番を梯子で例えて、その梯子の最上段は第1線の選手を、2段目は第1線選手の後

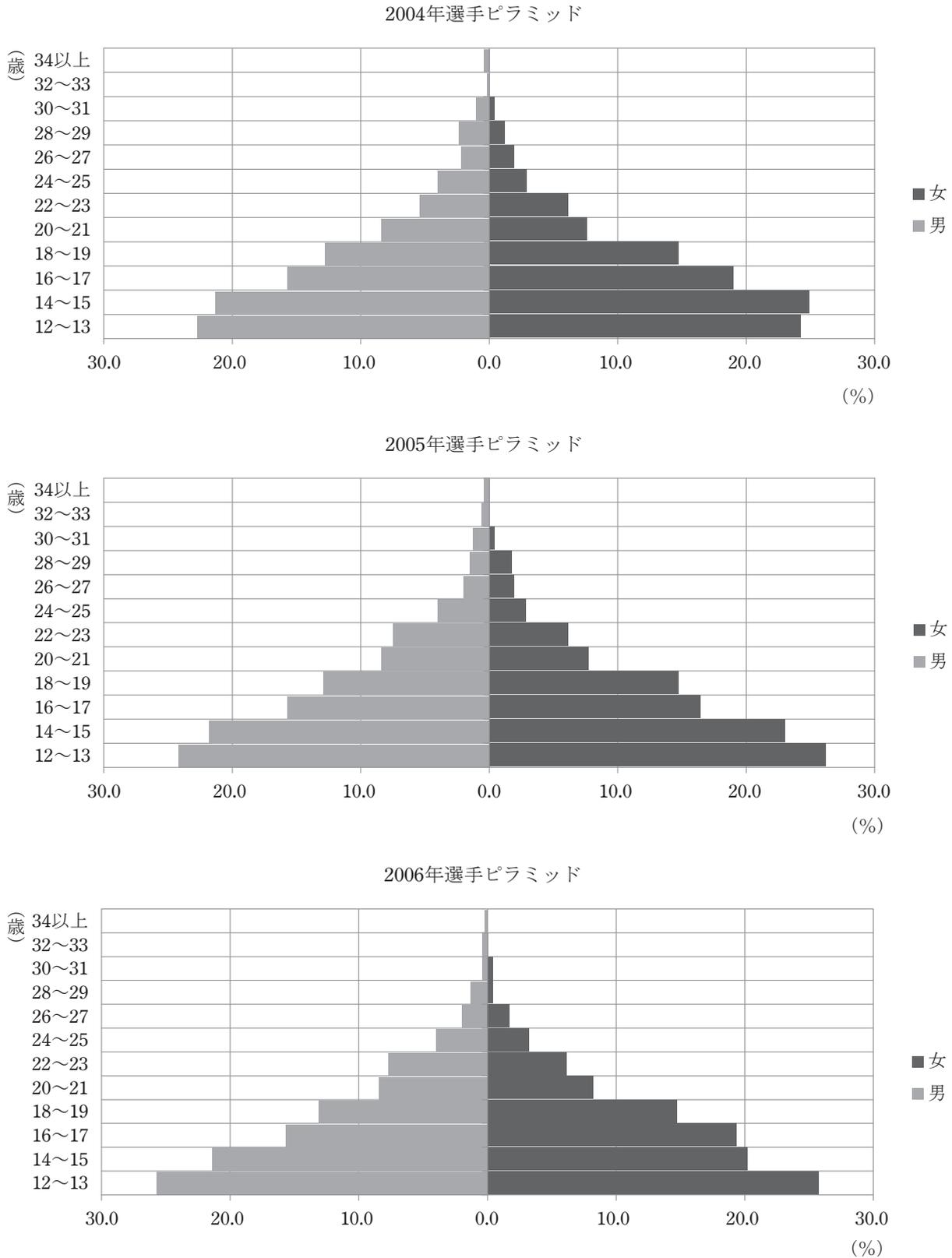


図4 選手の年齢構成ピラミッド (2歳階層) の推移

を継ぐ第2線の選手を、3段目は第2線選手の後を継ぐ第3線の選手を確保・育成していくことである。選手人材ピラミッドの構築を考える場合、最低でも選手

の年齢と競技力との2つの要素(軸)を考える必要がある。ところが、選手の一貫育成においては、選手の年齢幅がジュニア期からトップレベルに至るまで大き

表4 3年階層別選手人数及びその割合の推移

年	性別	18歳以下		19-24歳		25歳以上	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
2004	男	356	69.0	121	23.4	39	7.6
	女	321	76.2	78	18.5	22	5.2
	男女計	677	72.3	199	21.2	61	6.5
2005	男	368	69.0	127	23.8	38	7.1
	女	344	73.2	102	21.7	24	5.1
	男女計	712	71.0	229	22.8	62	6.2
2006	男	387	69.1	144	25.7	29	5.2
	女	347	73.1	109	22.9	19	4.0
	男女計	734	70.9	253	24.4	48	4.6

くなる場合、選手の将来の競技力の予測が難しくなるため、選手の年齢に相応した競技力があれば、年齢的な要素を軸に年齢構成で選手人材ピラミッドの全体像を考えるには1つの便利な方法である。

中国の体育・スポーツ行政機関である国家体育運動委員会（現在の国家体育総局）が1995年に公表した「奧運争光計画綱要（1994年－2000年）」（オリンピックで栄光を勝ち取る計画の概要）では、「後継人材ピラミッドの構築を強化し、年齢と競技力とのつながりをうまく結びつける」（中国国家体育運動委員会, 1995）ことを強調した。つまり、発育・発達期の選手にとって加齢に伴い、その競技力も大きく変わるため、年齢が上がるにつれてその競技力も期待される目標に達成できるように強化することである。中国の選手登録制度は選ばれた選手しか登録できない制度であるため、登録選手の年齢と競技力との結びつきが強いと考えられる。したがって、選手の年齢構成は年齢的な要素の側面から中国選手人材ピラミッドの状況を反映することが可能であると考えられる。

中国では、各競技団体がそのトレーニングなどの諸条件により所属選手の各年齢階層の人数を全体的に拡大することができないため、必然的に自分の選手人材ピラミッド戦略に基づいてジュニア期から現役世代までの選手人員構成のバランスの適正化を図りながら、自分の選手人材ピラミッドの構築を直接に行っている。それと並行して、中央競技団体としての国の競技種目別の管理センター¹⁾もその管轄する種目における国全体のジュニア期から現役世代までの選手人員構成のバランスを整え、国全体の選手人材ピラミッドの構築を行っている。中央競技団体が自ら主催する全国規模の競技大会や合宿などに参加する選手の年齢階層とその人数の設定などの措置で各競技団体所属選手の年

齢階層別の人数構成を間接的に誘導していくことが可能である。世界トップレベルの国際競技力を維持するために、競技団体が選手人材ピラミッドの構築を常に行っている。2004年に中国の全国体育局長会議で、当時の国家体育総局長の袁偉民が「一部の競技種目の管理センターが後継人材の育成に対する指導がよくできた。合理的な選手人材ピラミッドを構築した。後継人材の確保ができています。」（袁偉民, 2004）と述べた。世界トップレベルの国際競技力を維持してきている中国バドミントンの優れた実績から考えれば、バドミントンはまさに、その成功例の一つであり、合理的な選手人材ピラミッドが構築されていると考えられる。その選手人材ピラミッドを年齢構成からみた場合、競技力向上にとって次のような有利なところがみられる。

- 1) 国際競技力の向上、維持するための選手一貫育成の一環と位置付けられている全国競技大会に参加する登録選手の人数規模は、表1・2・3で示したように約1,000人の大規模で、しかも挙国体制の選手育成が展開されている。
- 2) 表1・2・3で示したように、登録選手の最低年齢は12歳である。選手の早期育成が実施されている。
- 3) 表4で示したように、18歳以下の若年齢階層選手の割合が全体の約7割強を占めていることは、その選手人材ピラミッドの底辺部分の大きさを示している。底辺部分の人数が多くなれば、優秀な人材の発掘がしやすくなるメリットがある。
- 4) 表4で示したように、19歳以上の年齢階層選手の割合が全体の約3割弱を占めていることは、底辺部分に比べれば少人数であるが、しかし少数精鋭と言える。なぜなら、人数が少なくなる分、国際・国内競技大会などの限られた人数枠条件下で1人当たりの鍛える機会が相対的に増えるため、強化の効率が

よくなる面もある。

このように、その選手人材ピラミッドについて分析するとき、上述したものは客観的データとして利用することが可能であると考えられる。

IV. 要 約

本研究では、中国のバドミントン選手登録名簿（2004年－2006年）の記載内容にしたがって選手の所属別・男女別・年齢別の人数を集計したデータに基づいて中国におけるバドミントン強化選手の年齢構成及びその特徴について検討することを目的とした。

主な結果は以下の通りである。

選手登録名簿の記載内容による集計結果に基づいて中国バドミントン強化選手の年齢構成について次のような特徴がみられた。第1に、選手の年齢が上がるにつれて、その人数の割合が徐々に減っていく傾向にあった。第2に、年齢2歳階層別年齢構成ピラミッド図では正ピラミッドの近い形状がみられる。第3に、選手全体の約7割強が18歳以下、約2割強が19－24歳、約5%前後が25歳以上といった特徴がみられる。

その登録選手の年齢構成は年齢的な要素の側面から中国選手人材ピラミッドの状況を反映することが可能であると考えられる。また、中国の選手人材ピラミッドについて分析するとき、中国の登録選手の年齢構成データは、客観的なものとして利用することが可能であると考えられる。

注 記

- 1) 競技種目別管理センターとは、中国の国家体育総局の外郭機構であり、競技種目別に全国の競技大会や競技団体などを管轄する部門である。

文 献

- 胡小藝（1992）中国の高度化スポーツにおける競技トレーニング組織に関する社会学的考察。平成3年度体育学修士学位論文抄録集。日本体育大学大学院体育学研究科：東京、1-4。
- 羅超毅（2005）我国運動訓練科学化動力系統的研究。北京体育大学出版社：北京、126。
- 乒乓球羽毛球管理中心（2004）羽毛球運動員注冊交流管理辦法實施細則（試行）。Official Website of the General Administration of Sport of China, <http://www.sport.gov.cn/n16/n33193/n33223/n34974/n2313531/127946.html>, 2012年3月9日現在
- 袁偉民（2004）在2004年全国體育局長會議上的總結講話。中国体育年鑑。中国体育年鑑社：北京、11。
- 中国国家体育運動委員會（1995）奧運爭光計畫綱要（1994年－2000年）。Official Website of the Chinese Olympic Committee, http://www.olympic.cn/rule_code/code/2007-10-11/1276916.html, 2011年9月4日現在

平成23年10月12日受付

平成24年4月4日受理